



事 務 連 絡
令和8年6月吉日

各施設長 様

社会福祉法人日本肢体不自由児協会
心身障害児総合医療療育センター
療育研修所

2026年度ペアレントトレーニング連続講座講習会 開催について

標記の講習会を下記により開催いたしますので、ご案内いたします。

つきましては、貴施設の職員で受講希望者がおられましたら、お申込みいただきますようお願いいたします。

記

1. 目的

本講習会は、児童福祉施設(保育所、児童館、児童発達支センター・放課後等デイサービス、児童養護施設等各種療育施設)、教育機関(幼稚園、小学校、特別支援学校等)、保健所、医療機関等において「発達障害児」の支援に携わる職員(保育士、児童指導員、教員、教育相談員、福祉士、心理士、保健師、看護師等)を対象に「ペアレントトレーニング」の知識を習得し、現場でお子さんに対して実践が可能となることを目的とする。

2. 期間

令和8年9月2日	(水)	13:30~16:30
令和8年10月14日	(水)	13:30~16:30
令和8年11月25日	(水)	13:30~16:30

3. 会場

〒173-0037 東京都板橋区小茂根1-1-10
心身障害児総合医療療育センター療育研修所
東京メトロ有楽町線・副都心線「小竹向原駅」3番出口より徒歩10分
(公共交通機関利用での通講をお願いいたします)

4. 定員

40名

(受講者が施設内に複数所属されている施設様は希望者多数の場合、受講をお断りさせていただくことがございますのでご承知おきください。)

5. 受講資格

児童福祉施設(保育所、児童館、児童発達支センター・放課後等デイサービス、児童養護施設等各種療育施設)、教育機関(幼稚園、小学校、特別支援学校等)、保健所、医療機関等において「発達障害児」の支援に携わる職員(保育士、児童指導員、教員、教育相談員、社会福祉士、心理士、保健師、看護師等)

6. 受講費

16,500円

7. 添付書類

講習会要領(別紙1)、講習科目・日程(別紙2)

8. 申込方法

受講希望者は下記URLへアクセスし、事前アンケートへご回答ください。アンケート結果に基づき、対象者へは受講申込フォームをメールにてお送りいたします。受付後には確認のメールを別途お送りします。メールが届かない場合は下記まで電話にてお問い合わせください。☒

(先着順、定員になり次第締め切り)

締切期日： 令和8年8月18日 (火)

URL： <https://forms.gle/AMncbM4cABpxnrd58>

QRコード：



9. お問い合わせ先

心身障害児総合医療療育センター療育研修所

TEL：03-5965-1136(直通) Mail：kenshoo@ryouiku.or.jp

ホームページ：<https://www.ryouiku-net.com>

以上

2026年度ペアレントトレーニング連続講座講習会

要綱

1. 期間

令和8年9月2日	(水)	13:30～16:30
令和8年10月14日	(水)	13:30～16:30
令和8年11月25日	(水)	13:30～16:30

この講習はステップ・バイ・ステップ方式をとっており、前回の講座内容を踏まえ、次の講座が成り立っています。また、講座の中ではロールプレイや実際のお子さんとの関わりでペアレントトレーニングのスキルを実践・記録した宿題をもとにディスカッションを行います。

この為、原則的には全日程を連続して参加できる方、実際にお子さんに直接関わっていて宿題提出が可能な方の参加をお願いしております。

対象のお子さんにつきましては、このペアレントトレーニングは言語を介して行う方法であるため、3歳程度以上の言語理解が可能なお子さんをお考え下さい。

また、本講座はペアレント・トレーニングのグループ運営におけるファシリテーター(リーダー)の養成講座とは異なりますのでご注意ください。

2. 会場

〒173-0037 東京都板橋区小茂根1-1-10

心身障害児総合医療療育センター療育研修所

東京メトロ有楽町線・副都心線「小竹向原駅」3番出口より徒歩10分

(公共交通機関利用での通講をお願いいたします)

3. 定員

40名

4. 講習内容

講習会の講習科目、時間数、講師氏名等は別紙2の通り

5. 受講費等

受講費

16,500円(税込)

応募受付後にメール送付いたします「申込受付について」記載の金額をお振り込みいただき、振込手数料(返金の場合も)の負担は参加者(施設)負担とします。

キャンセル返金については 令和8年8月28日(金) までの申出頂いた場合、返金いたします。

6. 感染対策

当センターは医療機関のため、施設内でのマスク着用をお願いしております。発熱や体調不良の方は御参加いただけませんのでご了承ください。

7. その他

- I 全期間受講可能な方のみお申込みいただきますようお願いいたします。
- II 各日研修会の受付は開始30分前より行います。
- III 実際にお子さんには関わっていないが、ペアレントトレーニングの概要を知ることをご希望される方はペアレントトレーニング基礎講習会(令和8年度各種療育講習会開催計画 <https://www.ryouiku-net.com/training/index.html>)をご検討下さい。
- IV 講義室内は冷暖房を使用しておりますが、座席によっては効きの悪い箇所がございます。各自調整できる服装にて受講をお願いいたします。
- V ご不明点につきましては下記にお問合せをお願いいたします。

心身障害児総合医療療育センター療育研修所

電話 03-5965-1136(直通) FAX 03-3959-7648(直通)

メールアドレス kenshuu@ryouiku.or.jp

以上

講師 心身障害児総合医療療育センター 小児精神科 長瀬 美香
心身障害児総合医療療育センター 公認心理師 三間 直子

プログラム予定

第1回

令和8年9月2日 (水) 13:30~16:30

行動を3つに分類する： 好ましい行動、好ましくない行動、危険な・許し難い行動

行動のしくみ(ABC分析)： 子どもの行動のきっかけと結果、子どもの行動の意味

肯定的な注目： 好ましい行動に対して、肯定的な注目(ほめる、励ます、感謝する、関心をよせる、喜ぶ等)を与える

環境調整： 好ましい行動がうまれやすくなる環境、好ましくない行動がうまれにくい環境

第2回

令和8年10月14日 (水) 13:30~16:30

否定的注目をしないで待つ： 好ましくない行動に対して、否定的注目を与えず、好ましい行動に切り替わるのを待つ

指示： 好ましい行動を増やす指示(予告、選択、~したら~できる、他の子の力を利用する)

制限を設ける： 危険な・許しがたい行動に対して、ペナルティを宣言する

第3回

令和8年11月25日 (水) 13:30~16:30

まとめ： 施設職員が実践するペアレントトレーニングの手法を用いた支援のいろいろ

- ※ プログラム内容にはロールプレイなども含まれます。予めご了承下さい。
- ※ プログラム内容は進行上、予告なしに変更される場合があります。予めご了承下さい。
- ※ 『こうすればうまくいく発達障害のペアレントトレーニング実践マニュアル』(中央法規出版)、『現場で役立つ! 保育者のためのペアレント・トレーニング 発達障害・気になる子に伝わることばかけ(PriPriパレットボックス)』(世界文化社)、『ペアレント・トレーニング支援者用マニュアル』(令和2年度障害者総合福祉推進事業「地域の発達障がい者支援機関等で実施可能なペアレント・トレーニング実施テキストの作成」の成果物)のいずれかを事前にお読みくださるようお勧めします。
- ※ 『ペアレント・トレーニング支援者用マニュアル』URL
<https://www.mhlw.go.jp/content/12200000/000799077.pdf>